難防除獣害に対する新技術の開発及び既存技術の効果検証（H29～31）

研究機関：総合農業技術センター

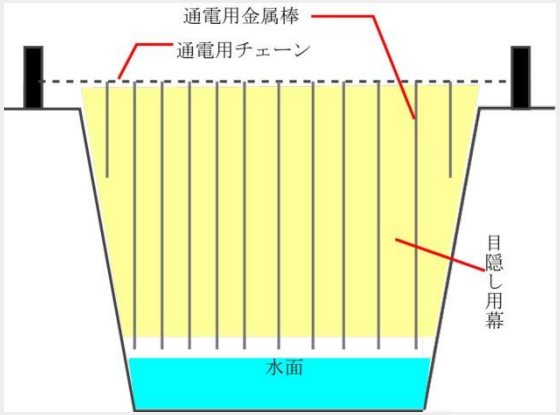
背景

水路等　柵の開口部分からの侵入を防ぐべき

柵による獣害防止を徹底すべき
（県獣害防止柵整備計画）

試験内容

新技術の開発



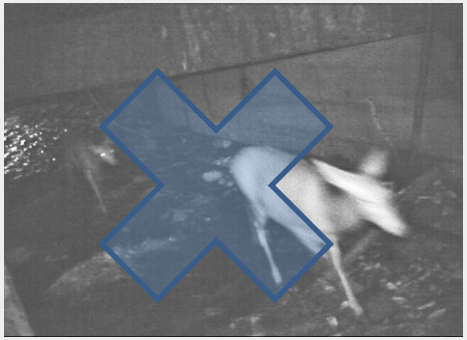
電気柵を応用し、水路からの侵入を防止

既存技術の検証

視覚、嗅覚、聴覚を利用した獣害防止法を現地で実証試験する。

期待される成果

柵の有効利用による獣害低減



柵の開口部(水路)からの侵入を防止

嗅覚等を応用した方法の実用性が明らかに

ダイナミックやまなし：【政策4】 活気に満ちあふれた農山村の創造